

「人工知能によるCT画像を用いた下部消化管支援技術に関する研究」への協力の  
お願い

JCHO 四日市羽津医療センター  
研究責任者 放射線部  
磯部 好孝

第1版 2021年11月1日作成

## 1. 研究への御協力について

当研究室では、患者さんの診療記録から得られた情報を利用して、下記の臨床研究を行っています。この臨床研究は倫理審査委員会にて厳密な審査を行い、JCHO 四日市羽津医療センターの許可を得た上で、研究責任者のもとで行われています。研究結果は学会や学術雑誌に発表される事がありますが、患者さんのプライバシーは十分に尊重され、個人情報（お名前など）が外部に公表されることはありません。

また、この研究は、特定の企業からの資金提供を受けておらず、特定の企業の利益を優先させて、あなたの治療方針を変えてしまったり、研究の公正さを損なったりすることはありません。

ご自身の臨床情報がこの臨床研究に使用されることに同意されない方は、下記ご連絡先までご連絡頂ければ、研究対象から除外させていただきます。研究への御協力についてはいつでも拒否または撤回をすることができます。なお、同意されない場合でも、診療上不利益を被ることはありません。ただし、同意を取り消した時すでに研究結果が論文などで公表されていた場合は、研究への御協力について拒否または撤回することができない場合があります。

また、臨床研究に関して詳しい説明を希望される場合も、下記ご連絡先にお問い合わせいただきますようお願い致します。

## 2. 御協力いただく研究の内容について

### 《研究の概要》

- ・ 研究課題 「人工知能によるCT画像を用いた下部消化管支援技術に関する研究」
- ・ 研究責任者：放射線部 磯部 好孝
- ・ 研究期間：（倫理委員会承認後）～2025年3月31日（予定）
- ・ 対象者：2015年4月1日～2022年3月31日にJCHO 四日市羽津医療センター病院を受診し、CT colonography、enterographyのCT検査を受けられた患者様。
- ・ 意義,目的：大腸CT検査では造影剤除去が不完全な場合がある。長く、小腸全体を観察するのは困難で内視鏡を使用しての観察は患者の負担も大きい。小腸病変の病変長、位置の同定が困難である。本研究では、CT画像を用いて大腸CT画像の造影剤除去や小腸の自動抽出および鑑別を行うコンピュータ支援診断手法を開発しています。

### 3. 試料・情報の保管及び破棄について

この研究で得られた皆様の個人情報は、第3者に知られることがないように、研究責任者の磯部好孝が責任をもって管理致します。あなたの診療情報は、研究代表者を含めて研究に従事する医師にも直ぐにはわからない様に暗号化致しますのでご安心下さい。

### 4. 研究成果の公表等について

研究成果は、学会発表や学術雑誌に公表されることがありますが、個人情報が公開されることはなく、また個人の研究情報や診療情報が外部に漏れることはありません。また、研究の結果として特許の権利などが生じる可能性があります。その権利については研究機関および研究者に属することとなります。

### 5. 研究内容の閲覧について

研究のより詳しい内容をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報保護やこの研究の独創性確保に支障がない範囲で、資料を閲覧していただくことが可能です。希望される場合は、担当研究者にお申し出下さい。

《本研究に関するご連絡先》

JCHO 四日市羽津医療センター 放射線部

磯部 好孝(研究責任者)

〒510-0016 三重県四日市市羽津山町10番8号

TEL 059-331-2000(代表)